平成30年度　江戸川区立大杉小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	けんこうな子 進んでとりくむ子 思いやりのある子◎（今年度重点目標）	目指す学校像 目指す児童像 目指す教師像	保護者が安心して子どもを預けられる学校 学ぶことを楽しいと感じる児童 教育公務員として使命と責任を自覚し、常に力量を高める努力を行う教師
前年度までの学校経営上の成果と課題	＜成果＞ 人権尊重教育推進校1年目の取組を通して、教員の人権意識が高まった。業間に全校での運動遊びを継続的に実施したことで、児童の運動習慣が付いた。補習受講対象児童を限定し、集中的に指導を行った結果、学習の遅れが見られる児童が減少した。 ＜課題＞		

教育委員会重点課題	取組項目	評価の視点	評価指標・評価基準		自己評価			学校関係者評価		次年度に向けた改善策
			取組指標	成果指標	取組	成果	成果と課題	評価	コメント	
特色ある教育の展開	小中連携教育の推進	「小中連携教育構想」及び「各教科等の連携教育プログラム」による連携の充実	年2回の小中連携の日の実施。各教科等の連携教育プログラムの検証と修正を実施する。	小中相互の授業参観実施 連携教育プログラムの検証のための会合を開催	B	B	○目標を提示し、昨年度より出展児童数が増えた　●計画的な活用の充実	B	○休み時間の開放を希望する（実施済み）●学年によって利用頻度に差がある	○年度当初に、コンクール出展を計画上に位置付けた指導計画策定
	4年「荒川中土手探検」 5年「職業体験」 6年「全員ブラスバンド」	年間指導計画に教科領域と関連させて位置付け、意図的計画的に確実に実施する。実施における課題を年度中に整理し方策を立てる。	年間計画に基づき、確実な実施と課題の抽出及び方策の立案を行う。	児童評価、学校関係者評価の指標において好意的反応が80%以上。	A	A	○日常的に使用することで児童にとって自然な学習環境になった　●使用効果測定	B	○児童の学習にとっても自然な状態になっている	○継続実施
教員の資質向上	教員研修の充実	ICTアシスタントによる校内研修の実施によるICTを活用した教員の授業力の向上	年間2回の校内研修の実施	全教員の授業におけるICT活用を週平均5時間以上。	B	A	○連携や今後のスケジュールを確認できた　●ねらいに沿った取り組みを検討し効果を図る	C	●進学先が連携中学校でないので関心がない●低学年児童の保護者に関心が薄い	○近隣中学校との連携実態を学校便りやHPで広報する
	特別支援教育の更なる充実	「特別支援教育校内伝達研修会」等の実施による教員の指導力の向上	年間5回以上の校内伝達講習会の実施	ユニバーサルデザインの視点に立った授業及び教室環境整備を全学級で実施。	C	B	○コーナーの設置や学習の取組●計画的に3視点に沿った取り組みの計画実行	C	●オリパラコーナーは分かるが、他にもっとすべき学習に取り組んでほしい	○オリパラノートを活用し意図的計画的に総合学習等で取り上げる
	人権感覚の向上	全学級で人権尊重の視点に立った授業を公開する。	全学級2回以上の研究授業実施	学校関係者評価や児童評価での好意的反応が80%以上。						
いきいきと学ぶ教育の充実	確かな学力の向上	補習の実施や東京ベーシックドリルの活用によるきめ細やかな指導の充実と授業力の向上	35回の補習実施	ステップアップタイムの実施状況	A	B	○7時間目を確保して年間通した実行　●補習を必要とする児童に焦点化し効果を狙う	B	○ほぼ毎週実施できた●本当に補習の必要な児童を対象にすべき	○ステップアップタイム対象児童はその週の学習を十分理解できなかった児童のみとする。
	読書科の更なる充実	学校図書館の整備・活用の推進や探究的な学習の充実	夏季休業中の「調べる学習コンクール」への参加	全校での調べる学習コンクール参加10件以上。	A	B	○チャレ問・ベーシックドリルのステップアップタイムでの使用　●効果測定の必要	A	○ほぼ毎回チャレンジ問題・ベーシックドリルを補習時間に活用した	○児童の実態に応じ、積極的にチャレ問やベーシックDを活用していく
	体力の向上	体育の授業や休み時間における主体的な運動の実施による運動意欲の向上	年間20回以上の業間体育の実施	学校関係者評価及び児童評価での体力向上についての取組評価で好意的反応が80%以上	A	B	○わくわくタイムの年鑑実施により児童の意識と習慣化ができた●体力テスト結果に沿った弱点克服	A	○わくわくタイムの習慣化が見られた	○継続実施
	オリパラ教育の推進	「オリンピック・パラリンピックレガシー創造プラン」の3つの視点を踏まえた取組の充実	全学年でオリパラ教育を着実実施する	年間指導計画及び週の指導計画の記述や記録など	B	B	○コーナーの設置や学習の取組●計画的に3視点に沿った取り組みの計画実行	C	●オリパラコーナーは分かるが、他にもっとすべき学習に取り組んでほしい	○オリパラノートを活用し意図的計画的に総合学習等で取り上げる
相談体制健全育成の充実	健全育成の充実	「江戸川っ子・家庭ルール」の推進による児童・生徒の生活習慣や情報モラル意識の向上	江戸川っ子家庭ルールの年2回の実施と結果集約、広報。	ふれあい月間児童アンケート結果、毎月の不登校調査結果	B	B	○全校児童の状況共有を図ることができた　●保護者対応を含む組織的な体制の構築	C	●担任によって保護者からの相談の取組に差があった。	○担任だけでなく学年や全体で共有や取り組みができる体制を構築する
	人権尊重教育の推進	全ての教育活動において、人権を尊重する心情を育てる視点で取り組みを行う。	人権の花活動、人権メッセージ、人権標語、人権ポスター等への取組	ふれあい月間児童アンケート結果、毎月の不登校調査結果	A	A	○全校児童の状況共有を図ることができた　●保護者対応を含む組織的な体制の構築	B	●担任によって保護者からの相談の取組に差があった。	○担任だけでなく学年や全体で共有や取り組みができる体制を構築する